

カードを守る:大切なものを守る

2021年11月18日・Dawn Bystry、戦略デジタルコミュニケーション局アソシエイトコミッショナー

読了時間:1分

最終更新日:2023年11月2日



社会保障カードを毎日持ち歩かないことをお勧めします。「カードを守る」最善の方法は、カードを安全な場所に保管し、必要なときだけ共有することですが、これはまれです。実際、ほとんどの場合、社会保障番号を知っているだけで十分です。49の州とコロンビア特別区では、Real IDをリクエストするのに社会保障カードは必要ありません。ペンシルベニア州だけがそれを必要としています。

番号の入力を求められた場合は、必ず教えてください。なぜあなたの番号が必要なのか、どのように使用されるのか、拒否した場合にどうなるのかを常に尋ねる必要があります。また、番号が記載された書類は携帯しないでください。

社会保障カードの再発行が必要な場合は、簡単にお手続きいただけます。個人の [マイ・ソーシャル・セキュリティ・アカウント](#) を使用して、当社のウェブサイトでは交換をリクエストできる場合があります。参加している45の州またはコロンビア特別区のいずれかにお住まいで、名前の変更など、変更のないカードの再発行をリクエストする場合は、[無料のオンラインサービス](#) をご利用いただけます。

[社会保障番号とカード](#) のページで、社会保障カードの詳細についてはこちらをご覧ください。詳細については、ファクトシート「[社会保障番号を保護し、情報を安全に保つ方法](#)」をお読みください。[ガード・ユア・カード](#) のインフォグラフィックは、カードを提示する必要があるかどうかを理解するためのもう一つの素晴らしいリソースです。

これらのリソースを友人や家族と共有し、ソーシャルメディアに投稿してください。